

## 平成 31 年 2 月議会 市長提案説明

平成 30 年度も残すところ約 1 か月余りとなりました。

今年度を振り返りますと、4 月の逃走犯事件にはじまり、7 月の豪雨災害と断水、10 月の因島土生町、また先日は、久保町新開地区での建物火災が発生するなど近年にない事件や大規模な災害が発生した年でありました。

被災された皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

引き続き、豪雨災害からの復旧・復興を第一に、本年度の予算執行に懸命に取り組んでいるところでございます。

こうした中であって、明るい話題といたしましては、J R 尾道駅の新駅舎の開業日である 3 月 10 日が間近に迫ってまいりました。

J R 西日本岡山支社とは開業に合わせ「観光振興に関する連携協定」を 1 月 17 日に締結し、観光・文化振興をはじめとする 5 つの分野で連携することとしております。

こうした取組が観光を通じたまちづくりなど、一層の定住人口拡大に寄与することを期待しているところでございます。

それでは、御提案いたしております各会計の補正予算案及び諸案件の審議をお願いするに当たりまして、総体的な説明を申し上げます。

まず、一般会計についてでございますが、今回の補正の主なものといたしましては、総務費関係では、本庁舎建設工事及び情報システム再構築委託料などの減額を、民生費関係では、自立支援給付費、障害児通所給付費の追加や国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業の各特別会計に対する繰出金や後期高齢者医療事業に係る療養給付費負担金、生活保護法による扶助費、認定こども園整備にかかる補助金の減額などをお願いしております。

衛生費関係では、土砂等の災害廃棄物の処理経費の追加を、農林水産業費関係では、県工事負担金の追加などをお願いしております。

土木費関係では、市道改良事業、街路事業など補助金交付見込や決算見込みに基づく減額などをお願いしております。

消防費関係については、消防団器具庫整備の事業年度見直しに伴う減額などをお願いしております。

教育費関係では、事業内容・事業年度の見直しや決算見込みに伴う小・中学校整備事業の減額などをお願いしております。

災害復旧費では、今年度実施可能な内容を見込む中で、それぞれ増減調整をお願いしております。

これらのほか、主なものといたしましては、退職手当の減額や市債利子の見込減等に伴う公債費の減額、また、歳出予算全般については、決算見込みに伴う各費目の減額を中心とした調整をお願いしております。

財源といたしましては、決算見込みに合わせた法人市民税の追加及び、利子割交付金など各種交付金の確定に伴う増減調整を、普通交付税については、国補正予算による調整額復元に伴う追加をお願いしております。

また、それぞれの事業費の確定や見込みなどにより、分担金・負担金、国、県支出金や市債の増減調整などを行い、財政調整基金繰入金の減額で全体調整を行っております。

なお、繰越明許費につきましては、尾道市庁舎整備事業ほか 63 件の追加と、3 件の変更を、債務負担行為につきましては、4 件の変更をお願いしております。

一般会計のほか、特別会計では、5 つの会計の補正をお願いしております。

なお、公共下水道事業特別会計においては、繰越明許費として高西東新涯ポンプ場建設事業ほか 3 件の追加と債務負担行為 1 件の追加をお願いしております。

企業会計では、水道事業、病院事業の補正をお願いしております。

このほか、栗原中学校大規模改修工事に係る「工事請負契約の締結」や向島認定こども園に係る「財産の無償貸し付け」など 9 件のご審議をお願いしております。

なお、詳細につきましては、それぞれ担当部局長から説明させますので、よろしく御審議の上、御承認を賜りますようお願いを申し上げます、総合的な説明とさせていただきます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

※本文は、口述筆記ではありませんので、表現などについて、実際の説明と若干異なることがあります。